

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に伴い、市長が教育委員会との協議・調整の場である総合教育会議を設置し、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱(このことを「教育大綱」という。)を定めることとなりました。

本市は当分の間、人口が増加すると予測しているものの、その後は超高齢、人口減少社会が到来します。この新しい時代に対応するには、多様な価値観を認め合い、誰もが幸せに感じる社会を築いていけるよう、まちづくりの当事者となる人材を育てていく必要があることから、次のとおり教育大綱を定めました。

## 教育理念

人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり  
～自然共生・地域共存・多様性尊重～

## 教育方針

現代社会は、物質的な豊かさや快適さを追い求めてきました。その過程において、地域や家庭の絆、つながりが希薄化し、いじめや引きこもり、虐待など様々な社会のひずみは、さらに深刻化してきました。私たちは今、これまでの価値観を見直す時期にきています。

そこで、人が人らしくあるために不可欠な次の3つの方針を、教育のあり方を考える上での根本に据えて、人づくりに取り組んでいきます。

- 1 自然の大切さ、命の尊さを学び、自然と共生する
- 2 地域で家庭や学校を支え、関わり合いながら、向上心をもって、ともに成長する
- 3 多様な人々の存在や価値観を認め合い、まざって暮らす

※教育理念、教育方針の解説は、市HPでご覧いただけます。

# 長久手「いいね」賞

平成27年度に新設しました長久手「いいね」賞の表彰式を3月26日(土)に行いました。

伝統文化の継承活動や、小学生の通学見守り活動、地元の地蔵様のお世話活動、万博を契機に始めたおもてなし活動など、個人11人と3団体のみなさんに市長から表彰状をお渡ししました。引き続き、推薦を受け付けていますので、みなさんの周りで「いいね」という活動をされている方の推薦をお待ちしています。

### 表彰者(順不同)

瀬川典子さん、川本政治さん、松田晃治さん、浅井ミヨ子さん、近藤貞子さん、石川文三さん、深貝良弘さん、菊池利彦さん、野田真士郎さん、生きがい支援どんぐりの杜、長久手市棒の手保存会、古賀めぐみさん、ながくて里山クラブ、浅井勝利さん



### 長久手「いいね」賞とは

長久手「いいね」賞とは、市民を元気づけてくれた人や、地道な活動を通じて社会貢献している人などを顕彰し、市民同士が褒め合い、互いを認め合うことで幸福度アップを図るものです。みなさんの周りにも、人知れず道路の清掃活動を行っている人や、見守り活動などを続けている人はいらっしゃいませんか?ぜひ、ご推薦ください。**推薦方法:**市内在住・在勤・在学者及び市内で活動する2人以上の推薦が必要です。推薦書を政策秘書課に提出してください。随時受け付けています。